

ふれんど通信

創刊号 平成 18 年 11 月 28 日

発行 児童養護施設 ふれんど

これから

施設長 吉岡 一孝

4月1日からの開設準備を経て、9月1日から施設長として勤務しております吉岡と申します。これまでは、公務員として児童自立支援施設で23年、児童相談所で9年ずっと子供に関わる仕事ばかりをやってまいりました。縁あって羽生福祉会にお世話になることになり、毎日吉見町から通ってきております。よろしくお願ひ申し上げます。また、開設に伴いましては県こども安全課や地権者等地域の皆様をはじめ多くの関係者の方々の御理解、御支援を賜りまして本当にありがとうございました。おかげさまで県内21番目の児童養護施設としてスタートすることになり、責任の重さをいまさらながらに痛感しております。

さて、子ども達の様子ですが、9月1日は6人でスタートし現在は18人になっております。内訳は小学生と幼児さんが各9人で、中学生は今のところ入っておりません。男女比ではそれぞれ7人と11人で、内6組(12人)が兄弟、姉妹です。小5の姉が小2の弟をたしなめ、4歳の兄が3歳の妹に気遣いを見せ、また3歳の兄が2歳の弟をかばう素振りを見せるなど、親元から離れてもけなげな兄弟愛を見せてくれます。以前の施設での経験でも子ども達は“明るく”“素直”で“純粹”だと実感していましたが、その思いを今改めて強くしているこの頃です。子どもは前を向くことが好きです。伸びようとしします。大きな希望を持っています。

そんな子ども達の人生は“これから”です。その子ども達の成長を支える施設も産声をあげたばかりであり、また“これから”です。組織としてもいかに子ども達に安全・安心な生活の場を創り出せるか、いかに自分自身の尊さに気づき、自分に自信を持ってもらえるか、自立の道筋に沿った処遇が展開できるか、力をつけていかななくてはなりません。もちろん職員個々も私をはじめ“これから”成長する必要がある者ばかりです。なにもかもこれからの未成熟な、過渡期の「ふれんど」ですが、成長の可能性があるかと御理解いただきまして、温かくお見守りいただきますようお願い申し上げます。

小学生は毎日学校から帰ってくると「じいじ、ただいま！」と事務所に寄って行きます。

“じいじ”こと(じじいではありません)吉岡園長は「おうっ、おかえり！」と笑顔で迎えます。園長をじじい、おっと失礼!

「じいじ」と呼ぶのかなど言われる方がおいでかと存じますが、これが今の“ふれんど”です。

職員自己紹介

①名前 ②出身地 ③趣味 ④ひとこと

①秋山七菜子②加須市③歌うこと④以前は高齢者に関わる仕事をしていました。子どもと関わっていくのは初めてですが、一緒に成長し、明るく元気に頑張っていきたいと思います。

①石塚麻美②栗橋 ③お散歩、ピアノを弾くこと④私は今年卒業した社会人1年目です。まだ分からないこともたくさんありますが、子ども達と一緒に遊んだり、ご飯を食べたり勉強をしたりしながら、子ども達の良い所を引き出してあげられたらなと思っています。子どもの成長を支えながら自分自身も成長していきたいです。

①今川礼美②青森県③音楽鑑賞、バスケ④子どもと関わって3ヶ月になりました。毎日一緒に生活していて徐々に子ども達の性格などが分かるようになってきました。学ぶことも、感じなくてはいけないことも、まだまだたくさんある中で、子ども達との関わりを大切に、一つでも多くの事を吸収し、共に成長していけたらいいと思っています。子ども達の心のケアを含め、一生懸命頑張ります。

①加藤怜子②千葉県③ドライブ、買い物④子ども達と暮らしてあっという間に3ヶ月がたちました。「職員が親になることはできない」という言葉が日に日に身に染みてきました。親ではない立場で子ども達の不安や寂しさを、どうやってサポートしていけるのかを日々考えていきたいと思っています。未熟な所だけですが子ども達の成長と共に自分自身も成長していきたいと思っています。



①坂本佐知恵②加須市③音楽を聴くこと④ずっと施設で働くことを希望していました。そこにふれんどの話が来て、すぐに応募しました。無事にふれんどに決まり、今は大変ながらも、頑張ろうと思っています。これから子ども達と一緒に自分も成長していきたいと思っています。

①澤田耕作②熊谷市(旧妻沼町)③サッカー④この仕事を始めて23年目(間に少しブランクがあります)に入りますが、今回のように施設を1から作り上げていくという作業は初めてです。大変さと同時に面白さも感じて毎日充実しています。さまざまな価値観の人間と一緒に生活するのは思った以上に難しいことですが、このふれんどを子ども達が安心して居られる場所、そして自慢できる場所にしたいと思っています。

①渋谷千紘②羽生市③音楽鑑賞、スポーツ観戦④今年の3月に大学を卒業しこの仕事に就くことになりました。まだまだ経験不足で戸惑うことも数多くありますが、子ども達と生活する中で、一緒に成長して行きたいと思います。

①清水宏美②群馬県③歩くこと④私はこの仕事を通して子ども達と一緒に成長できたら良いと思っています。そして新しい自分を見つけたいです。子どもとのコミュニケーションを大切にし、優しく、時に厳しい、そしてゆとりのある人になれたら良いと思います。まだまだ半人前ですが、皆さんよろしくお願いします。

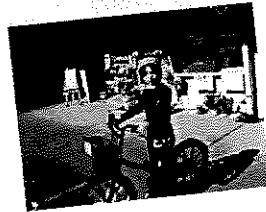
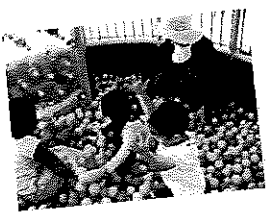


①白石英丈②伊勢崎市③温泉めぐり(マッチョの笑えない冗談を聞いてあげること)④子どもに対してどのよ
うに接していくことが最善の方法なのか?子どもにとって何が必要なのか?この仕事を始めてから常にこ
んなことを考えている。私は子どもの行動、言動は尊重する必要があると考える。なんでも頭ごなしに否定
することは、子どもの可能性を無にってしまうからである。その行動、言動を見たり聞いたりした上で話し
合ったり、ほめてあげたりすることが大切なのではないかと考える。しかし、児童養護施設には多くの子ど
も達がいて、彼らに対して平等に接したり、愛情を注いだり話を聞いてあげたりすることが必要である。そ
れを可能にすることが今後の私の課題であると考えている。

①高橋桂子②相模原市③旅行④職員の中では一番家が近く5分の所に住んでいます。今まで保育園に勤めてい
ました。違う施設で戸惑いはありますが、子ども達が家庭に帰るまで時には母親代わりとして見守ってい
きたいです。

①はじめまして田中智也です②宇都宮市③楽器演奏④これまでも私は何らかの理由で家庭で暮らしてい
ない子ども達と関わるがありました。その体験がふれんどで働きたいという強い意思となりました。子ど
も達との生活で一緒に育っていったらと思います。これからよろしくお願ひします。

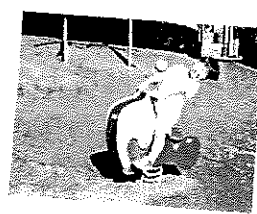
①田中由季子②大宮市③スノーボード、旅行④ふれんどの開所から今まで無我夢中で過ごしてきました。子ど
も達が抱えている物は様々であり、私自身悩む事もたくさんあります。しかし子ども達が見せる笑顔に癒さ
れたり・・・。そんな大きなパワーを持つ子ども達が1人でも多く笑ってられるように、精一杯頑張っ
ていきたいと思っています。



①中島和美②新潟県③スノーボード、映画鑑賞④子ども達との生活も3ヶ月になりました。やっと一人一人の
性格が分かり、少しずつ落ち着いた生活を送れるようになってきました。まだまだ、悩み壁にぶつかる事も
多いのですが、子ども達の笑顔、職員の皆に支えてもらい頑張っていこうと思います。子ども達が安心し
て生活していける施設にして行きたいです。

①樋口光江②熊谷市③旅行、食べ歩き④転職という不安の中でのスタートでした。数ヶ月経過した現在その不
安もほとんどなく、私よりはるかに若い職員達も親しみをもって接してくれ、また、毎日一緒に過ごす子ど
も達もなついてくれ、充実した日々を過ごせることに満足しています。これからも若い人たちのパワーを
いただいて、日々頑張っけてゆきたいと思っています。

①増田 健(子ども達からはマッチョの愛称で呼ばれています)②千葉県③闘球、中性脂肪を落とすこと④One
For All ,All For One.この言葉の意味を子ども達と一緒に考えながら日々の生活の中で実践していきたいと
思います。



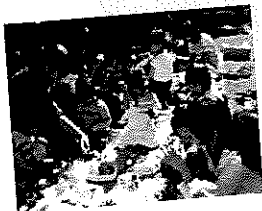
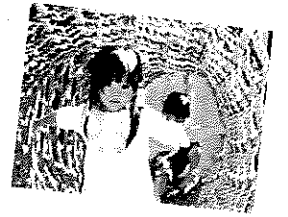
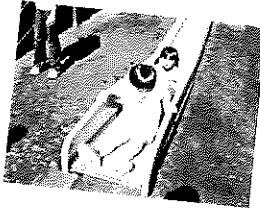
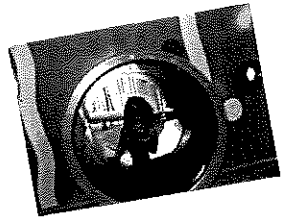
'06秋の遠足

初めての遠足です。

お弁当を持って、

みんなで森林公園に行ってきました。

天候にも恵まれ、小学生はサイクリング、
幼児はわんぱく広場で遊びました。



編集後記

9月1日に開所し、入所児童6人から始めて漸く3ヶ月がたちました。ほとんど経験ゼロだった職員達も少しずつ仕事の内容を理解し始めました。まだまだこれからたくさんの試練が待ち受けている訳ですが、吉岡園長の下みんなで力を合わせて、ない知恵を絞って解決していける手ごたえを感じています。これからも益々お世話になることばかりであると思っておりますので、よろしくご指導、ご鞭撻お願い申し上げます。